

# CAMPUS LIFE

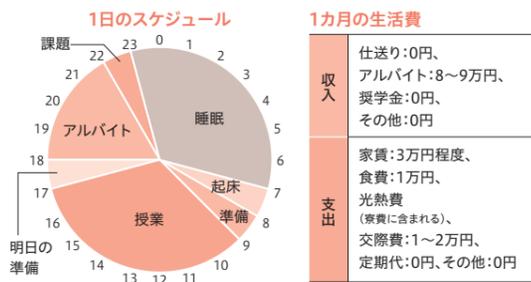
安心して大学生生活を送ることができるよう、キャンパス内に学生寮を用意しているほか、条件に合った周辺アパートも紹介します。  
実家を離れ、ひとり暮らしを始める学生を応援します。

## 学生寮

大学生生活の楽しみを共有し  
協力し合える仲間ができます。

寮の入り口はセキュリティがしっかりしています。部屋は1人部屋で冷蔵庫、ミニキッチン付きで自炊もできるので、友人たちと鍋パーティーをしたりしてます。冷凍庫、洗濯機、乾燥機は共有です。プライベートは守られつつ、学年や学科を越えて仲間と協力して自宅生とは違った大学生活を楽しむことができます。

学校教員養成課程 高等学校理科専修 4年  
学校法人札幌光星学園  
札幌光星高等学校出身



## 学生寮

学年を越えた先輩・後輩の交流も多く、学習面・生活面で貴重なアドバイスをもらえる空間です。入学手続き時に選考等により入寮を許可しています。

- 設備 エアコン、IHクッキングヒーター、ミニ冷蔵庫、ランドリー
- 男子寮(2棟/定員64人) 女子寮(4棟/定員128人)
- 1人部屋 ●広さ14m<sup>2</sup> ●ユニットバス・トイレ・キッチン付
  - 寮費 月額30,000円程度(寄宿料・光熱水料等)



共有スペース



寮生の1日を動画で  
ご覧ください



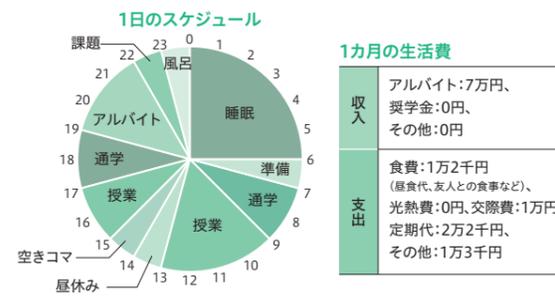
外観

## 自宅

家賃などの生活費を削減!  
住み慣れた環境で学業に専念できます。

愛知県内にある自宅からはバスと電車で1時間半程度。家賃などの生活費がかからないことや住み慣れた環境で暮らしていけることが、自宅通学のメリットです。帰宅後は塾講師などのアルバイトへ。塾では常に子どもと関わることができ、教え方を実践できます。また、聴覚障害学生の支援活動を行う団体「てくてく」に所属し、責任を持って取り組むことを学びました。利用学生の役に立っているというやりがいも感じます。

学校教員養成課程 特別支援教育専攻 4年  
愛知県立豊橋東高等学校出身



## 下宿

自由時間が多く、時間帯を問わず  
アルバイトや部活を長くがんばれます。

「より自由な時間の使い方ができそう」と思い、下宿を選びました。一人暮らしだと、体調不良の時も家事をやらなければいけません。が、夜遅い時間のアルバイトや部活を頑張れるので、「the 大学生」みたいな生活が送れます。放課後は週4日、男子バスケット部でマネージャーとして活動。同じ目標に向かって頑張っている仲間をサポートするのは、やりがいを感じますね。

学校教員養成課程 義務教育専攻理科専修 4年  
三重県立松阪高等学校出身

